

令和6年度 東北大学医学物理セミナー

主催：東北大学大学院医学系研究科医学物理養成コース

共催：東北広域次世代がんプロ養成プラン

東北医学物理研究会

再照射・過分割 の 新常識を学ぼう

近年、放射線治療が高精度になるにつれて、患者さんの予後が改善し、再照射が増えてきております。また臨床現場と患者の負担を軽減するために寡分割照射も増えてきております。そのような時代で

こんな悩みをお持ちではないでしょうか

- ✓ 再照射で脊髄に線量が重なってしまう → どこまで入れてよい？
- ✓ 根治線量が既に入っているけど、再照射で腫瘍にどこまで線量入れられるかな？
- ✓ 再照射のつなぎ目においてセットアップがずれても大丈夫なプランを作るには？
- ✓ 寡分割照射などでマージン小さくしてもセットアップは大丈夫？
- ✓ 1回線量が違う時の 合算線量・線量制約 の考え方は？
- ✓ 寡分割照射は通常照射よりも毒性多くなる？

本セミナーを通して、再照射する臨床知識やプランニング・セットアップ方法、寡分割照射の最新情報の知識を身に付けて頂ければ幸いです。

日時：3月15日(土) 9:00～13:00

会場：オンライン

プログラム

時間	内容	講師
9:00～10:00	第一部 臨床編（再照射） ～再照射についての 新常識 ～ 脊髄 < 50Gy はもう古い！ 照射するのをあきらめない 脊椎再照射 (30分) ・再照射 脊髄線量はどこまで耐えられる？ ・どのくらい期間を空けるのがベスト？ 根治照射を入れた後でもあきらめないで！ 再照射の新常識 (30分)	座長：東北大学 勝田義之先生 演者： 都島放射線科クリニック 呉隆進 先生 宮城県立がんセンター 小川弘朗 先生

	<ul style="list-style-type: none"> ・再照射 どこまで線量入れられる？ ・1回線量が異なるときの合算線量の考え方 	
10:00～10:05	休憩	
10:05～11:05	第二部 臨床編（寡分割） 寡分割照射の新常識 1（30分） <ul style="list-style-type: none"> ・通常照射と比べて毒性ってどうなの？ ・照射間隔は何がベスト？ ・線量増加はどこまで上げるのがベスト？ （前立腺・食道） 寡分割照射の新常識 2（30分） <ul style="list-style-type: none"> ・生物学的効果比（BED）の計算方法 ・通常照射とのすみ分け ・今後期待される 治療方針 （脳・乳がん・骨転移・直腸など） 	演者： 東北大学 高橋紀善 先生 国立がん研究センター東病院 中村匡希 先生
11:05-11:10	休憩	
11:10～11:20	第三部 物理編 イントロダクション（10分） 再照射・寡分割照射におけるプランニング・セットアップの重要性	座長：東北大学 田中祥平 先生 演者： 東北大学 田中祥平 先生
11:20～11:40	寡分割・再照射時代の IGRT の考え方（20分） <ul style="list-style-type: none"> ・寡分割照射でマージン小さくして大丈夫？ ・最適な PTV マージンの大きさ・考え方は？ 	京都府立医科大学 太田誠一 先生
11:40～12:30	寡分割・再照射 プランニングの How to（50分） Eclipse 編 RayStation・Monaco 編 <ul style="list-style-type: none"> ・再照射における「つなぎ目」のプランニング （コールド・ホットスポットを作らない技術） （急峻な線量分布作っても大丈夫？） ・つなぎ目でセットアップずれるとどうなる？ ・再照射における合算線量の作成と評価方法 	岩手医科大学 家子義朗 先生 山形大学 宮坂友侑也 先生

12:30～12:50	<p>・寡分割照射 呼吸性移動・IntraMotion に強いプランとは？</p> <p>最先端のセットアップ・プランニング (20分)</p> <p>・寡分割照射が自動で作れる？</p> <p>・DIRによる線量合算が自動でできる？</p> <p>・照射中患者が動いても自動で補正してくれる？</p>	山梨大学 根本光 先生
12:50～13:00	全体を通しての質疑応答 閉会の挨拶	東北大学 田中祥平 先生

※プログラム内容は多少変更になる場合がございますので、ご了承ください。

※当日の進行度合いにより、プログラムと時間が多少異なる場合がございます。予めご了承下さい。

※都合により、当日の講師の交代及び録画対応を事前にお知らせ出来ない場合がございます。予めご了承下さい。

参加を希望される方は、Peatix (<https://tohoku-medical-physics-r6.peatix.com>) で参加登録を行ってください。

会費：3000円（学生：500円）

※ 一旦納入した会費は返還できませんのでご注意ください。

セミナー対象者

放射線治療関係者（医学物理士、医学物理学研究者、医師、放射線技師、メーカー、大学院生・学部生等）

取得単位

- ・医学物理士認定機構のカテゴリーⅡコード F1/F2（認定医学物理教育コースが主催し、かつ機構が認定した講習会）の単位（申請中）

セミナーに関する問い合わせ 東北大学医学物理セミナー事務局 (tohoku.mp@gmail.com)